

## 【音楽】

<p>■児童の状況</p>	<p>○昨年度より歌唱・リコーダー・鍵盤ハーモニカの指導に取り組んでいるが、様々な理由で表現をすることにためらいがちな児童もいる。</p> <p>〈低学年〉・音楽活動をする楽しさを感じながら、音楽に親しんでいる児童が多い。</p> <p>〈中学年〉・音楽活動に楽しさを感じながら、友だちと共に表現活動に親しんでいる児童が多い。</p> <p>〈高学年〉・集団での学習規律を身に付け、音楽活動に取り組んでいる。また、友だちと音楽活動をする楽しさを感じながら音楽に親しんでいる児童が多い。</p>
<p>■指導についての課題</p>	<p>〈低学年〉・楽器学習の経験や言語活動能力の個人差が大きく、楽器演奏や歌詞の読み取りが課題である。</p> <p>〈中学年〉・音楽を聴いて気づいたことや感じ取ったことを言葉や文章で表現することに課題がある。</p> <p>〈高学年〉・曲想と音楽の構成を理解し、表したい音楽表現をするために必要な技能と全体の響きを意識して互いの音を合わせる表現に課題がある。</p>
<p>■授業改善に向けての具体的な方策</p>	<p>〈低学年〉・短いリズムやフレーズを聴取し、演奏の仕方を身に付けさせ、歌詞を指でなぞらせることにより、音と文字を関連付けさせる。</p> <p>〈中学年〉・音楽の要素や楽曲の仕組みや構成について学ぶことにより自分の思いを持たせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・聴き取ったことや感じ取ったことを言葉や体の動きで表し、音楽の様子や音楽の特徴について友だちと共有・共感する活動を位置付ける。</li> <li>・ペア・グループ学習を設定し、集団で学ぶよさを生かし、友だちと交流し、音楽表現や鑑賞の学習を深めていく。</li> <li>・学習の見通しを立てたり学習したことを振り返ったりして、児童が学びの振り返りや変容を自覚できる場面の設定やワークシートを活用する。</li> </ul> <p>〈高学年〉・思いや意図にあった表現をするための呼吸や発音の仕方の範唱や範奏を示し、音で美しい音色に馴染ませ短いフレーズで表現する楽しさを感じ取らせる。また、表現できたフレーズの小節を増やしていくことで、スモールステップでの達成感を味わわせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各パートの役割について確認をしたうえでグループ学習を設定し、集団で学ぶよさを生かし、互いの歌声や音色や伴奏聴いて音楽を合わせる力を高める。</li> <li>・学習の見通しを立てたり学習したことを振り返ったりして、児童が学びの振り返りや変容を自覚できる場面の設定やICT機器やワークシートを活用する。</li> </ul>